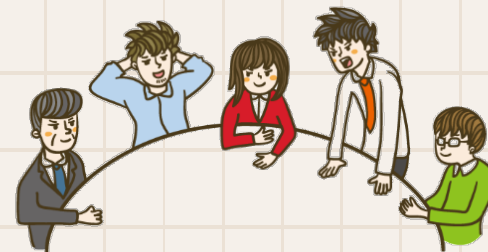


意見交換・情報交換



【遠隔教育で評価はできる？できない？】

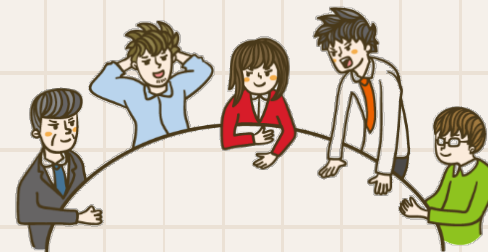
<できない>

- ◆ 主体的な態度，人間性をどう評価する？
- ◆ 技能教科をどう評価する？
- ◆ 生徒間で異なる環境要因をどうコントロールするか？（隣で保護者が教える問題）
- ◆ 「テスト」をどう実施する？どう評価する？
- ◆ テストは公平性の問題が保証できない

<できる>

- ◆ 課題→フィードバック→再挑戦・提出というステップをふめば，意欲の向上や態度も評価できるのではないか

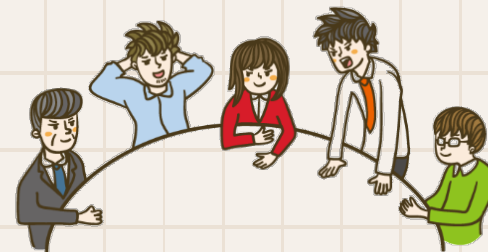
意見交換・情報交換



【遠隔教育での評価のあり方】

- ◆ オンライン授業での受講内容などをノートにまとめさせるなどして、休校明けに提出させる、のを成績の一部に加える、でも問題がありますでしょうか？
 - 栗本A:高校でなら可能かもしれない
小・中は難しいのではないか
- ◆ 発想を転換して、推薦入試の制度が特別対応をしてくれたら、なくてもよいのでは？学習に緊張感を持たせる工夫や学習内容の定着の確認はしたいですが

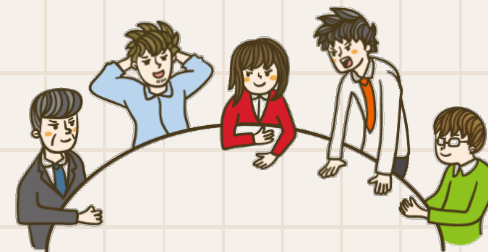
意見交換・情報交換



【特別支援学校ではどうやる？】

- ◆ 特別支援学校に勤務しています。知的障害教育部門です。オンライン授業でどんなことができるのか悩んでいるところです。もし、実践などご存じのかたいらっしゃればありがたいです。

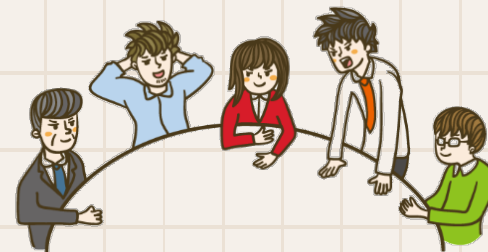
意見交換・情報交換



【個人情報・セキュリティはどう守る？】

- ◆ 前半に中国の幼稚園の例でLINEのようなアプリに動画を上げることが出てきましたが、子ども同士や教員との共有を図る時に、個人情報や著作権、セキュリティの問題をどうかんがえればいいのでしょうか？何か参考になるサイトなどがありますか？

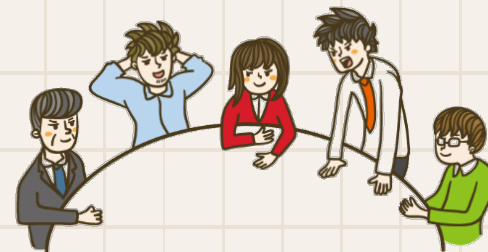
意見交換・情報交換



【オンライン授業のテクニック】

- ◆ 北京日本人学校におけるオンライン授業時間割作成について質問いたします。グループ分けをされた理由は、教員数や通信機器数の問題があったからでしょうか。もし、特別な理由があったら何故なのか教えていただきたいです。

意見交換・情報交換

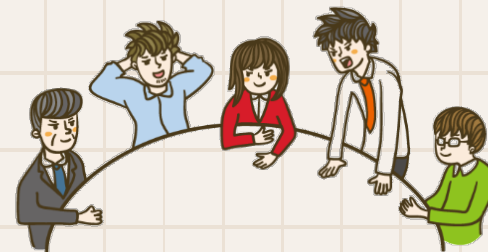


【叡智学園でのATLについて】

- ◆ IBワールドスクールには「ATL=学習の方法」があり、5つのスキル（リサーチスキル含む）の伸長が掲げられていると聞きます。中1ではどのような取り組みをされたのでしょうか

→徳田A: ATLについて、本校では各学年で特に焦点化するスキルを定めています。本校ではそれを各学年のコアスキルと呼んでいます。ATLスキル自体はかなり細かいスキルまで細分化しており、その中には発達段階に合ったものや系統だったものがあると思います。それらを分析し、中1段階で身につけて欲しいコアスキル、中2段階で身につけてほしいコアスキルを定め、教員と生徒で共有をし、各教科でコアスキルを中心に育成を図っています。

意見交換・情報交換

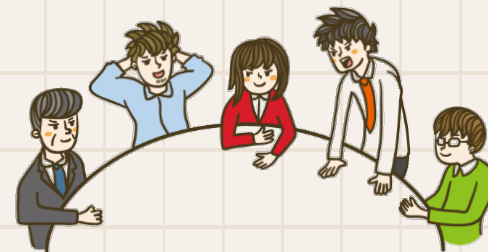


【叡智学園でのATLについて2】

- ◆ 中学第一学年では、リサーチスキルが非コアスキルだったということでしょうか。今回の災禍を踏まえて、スキルの習得順序や連続性を再考する可能性はございますでしょうか。再考なさる場合、ICTスキル等を寮生を対象にどのように育むのか、興味があります。

→徳田A: 5つのカテゴリーそれぞれにコアスキルがあります。スキルの習得順序や連続性の再考はないと考えます。適切な課題設定、課題に対するフィードバックを与えることで、各スキルを育成することができると考えます。

意見交換・情報交換



【フェーズ0.xについて】

- ◆ 0.xでのフィードバックの提案は重要だと感じました。一方で、コストの問題も立ち上がっています。先日、紙媒体の課題をまとめて送付しました。初回なので量が多いこともあり、レターパックを用いたところ、約400名に送付して15万円ほどかかりました。しばらくフェーズ0.xが続くことが見込まれ、どのくらいの頻度で送付を行っていくのかということが課題になっています